

うるま市立高江洲中学校
学校だより
2017年度 第7号
発行:校長 比嘉 政宏



同志小

「同志小(どうしぐわあー)」とは
同じころざしをもった仲間(友達)が集
まった学校を目指すという意味です。

なかきすフェスタ 地区陸上 地区駅伝 大活躍

秋は収穫の秋と言いますが、本校も例外ではなく、子ども一人ひとりが輝を放ちました。また、保護者・地域との連携協力も充実し、今後の子もたちの活躍を期待したいと思います。



ともしんや
友利 進弥
先生

新しい先生の紹介

初めまして、10月4日から赴任している友利進弥です。毎日生徒達と触れ合い充実した楽しい日々を過ごしています。高江洲中の生徒は進んで挨拶をし、授業をとて熱心に受けており、皆さんの可能性や活気を感じます。私自身、地域の事をあまり知らないのので学校行事や地域活動等に関わって学んでいきたいと思ひます。

初めまして、この度、2-4の担任を務めさせていただきます。教科は英語で、1-1, 2-4, 5を担当します。昨年大学を卒業し、初めて教壇に立ちます。慣れないことばかりですが、一日一日を大切に、生徒の皆さんと楽しい学校生活を過ごしていけるよう一生懸命頑張っていきたいと思ひます。



あけなかな
安慶名 叶
先生

県陸上競技大会

10月21日(土)、県総合運動公園陸上競技場で開催された県陸上競技大会において、2年男子100mで吉里竜門さんが3位に入賞しました。また、2年男子400R(金城永慶、吉里竜門、長嶺早良、久保田雄道)では2位に入賞しました。本当に素晴らしい成績だと思います。大会当日は台風の影響もあり、全競技とも決勝なしのタイムレースで行われました。400Rは1位との差が0.1秒という本当に僅差での2位でした。大変悔しい結果でしたが、本人たちのさわやかな顔をみると、すでに次の目標に向かっていくことを感じ取れました。今後の活躍を期待したいと思います。おめでとうございます。



3学年PTA作業

10月8日(日)、3学年PTA主催の環境美化作業が実施されました。早朝より多くの保護者の参加があり、校内の草刈り作業及び学校敷地周辺の草刈りなど、広範囲に渡って除草していただきました。最初、子どもたちは父母の皆さんのパワーに圧倒されていましたが、子どもたちもそのパワーに後押しされ一生懸命に頑張っていました。今回は、3学年保護者の高屋さんの計らいでショベルカー(ユンボ)とトラック2台の応援もあり、グラウンドの土や集められた草の片付けに大活躍しました。また、各部活動



生徒の協力もあり、学校全体が本当にきれいになりました。心より感謝いたします。



第5回

なかきすフェスタ



10月14日(土)午前9時より、本校体育館にて「第5回なかきすフェスタ」を開催しました。このなかきすフェスタは3年に1度開催される学校地域合同行事になっています。第1回目は、平成17年に開催されており、当時の3年生は、26、27歳、もう立派な社会人になっているところだと思いますが、その意味では、このフェスタも一つの伝統行事になりつつあるのかなと思ひます。もともとなかきすフェスタは地域行事として立ち上げられ、そこに学校が参加するという形だったと聞いています。現在は中学校主催ではありますが、今回のプログラムには地域(前原子供会によるエイサー、具志川かっしん太鼓、江洲子ども獅子舞、沖縄剛柔流空手(宮里自治会)、寿会(高江洲自治会)による歌三線、川田老人クラブによる琉舞)と小学校からの発表も盛り込まれ、まさしく地域連携・小中連携の特色ある合同行事になっていると思ひます。プログラムには17個の演題があり、とても充実した内容になっていました。全ての発表が素晴らしく会場は拍手喝采でしたが、その中でも、高江洲小学校マーチングのレベルの高い演奏や1学年女子の糸乱れぬダンスは本当に見事でした。また、学校の歴史を映像(写真)で見ながら聞く2学年の校歌は、地域のご高齢の方々の涙を誘うほどの心あたたまる発表でした。



そして、3学年の江洲エイサーは男子の勇ましさ女子の華やかさが見事に融合した、フェスタのトリにふさわしい演技でした。

うるま市学力向上推進授業研究会



10月20日(金)、午後より、うるま市学力向上推進授業研究会(高江洲中学校ブロック)が実施されました。この研究会は、高江洲小学校、中原小学校、高江洲中学校の3校合同授業研究会です。当日は3校でそれぞれ1授業が実施され、本校代表

授業は、1年1組の数学を担当でもある波照間香織先生が実施しました。生徒と教師のやり取りがリズムよく行われ、生徒と教師間の信頼関係が成立した活気溢れる素晴らしい授業でした。1年1組の生徒の皆さん、そして波照間先生お疲れ様でした。



中頭地区中学校駅伝大会 男子優勝!

10月28日(土)開催予定だった地区駅伝大会は台風接近のため延期となり、女子が10月30日、男子11月1日にそれぞれ開催されました。県総合公園陸上競技場のトラックで、女子は一人2000m、男子は一人3000mを区間ごとに走り、合計タイムで順位を決めるという特別ルールで競技が実施されました。結果は女子が昨年度の29位から15位という大躍進で、とても頑張っていました。男子は見事優勝でした。高江洲中学校創立以来初の栄冠となります。県大会は11月11日(土)、石垣市で開催されます。地元からの応援をよろしくお願ひいたします。

○第85回 全国書画展覧会に多数の入賞者

今年度の全国書画展覧会に本校から多くの生徒の皆さんが入選しましたのでお知らせ致します。最高賞の「特別賞」受賞者はいませんが、次賞の「筆都大賞」に1名、そして特選に10名、以下金、銀、銅賞合わせて39名の生徒が入選しました。日頃の鍛錬の賜だと思えます。本当におめでとうございます。

【1年生】(10名)

特選 新城ことみ

金賞 稲福瑠獅 新垣真潤 島袋拓也 仲里結愛

銀賞 照屋葵琉 久田りのん 亀谷安翔 日谷侑郡 森根新

【2年生】(14名)

筆都大賞 志良堂達希

特選 新垣萌衣 我那覇綸 香村凜乙 名嘉眞葵 森根蓮乃

金賞 松田りり

銀賞 楚南佑香 久田千翔 吉里竜門 奥間美琴 仲村凌 島袋

愛己

銅賞 長濱泰晴

【3年生】(15名)

特選 高屋天綺 具志さくら 浦崎穂乃佳 水野七海

金賞 山城萌々奈 西原美春 沖田優花 福原海里 島袋莉子

銀賞 喜久山姫乃 榮門龍星 金城海夏人 幸良姫佳 又吉祐里

亜

銅賞 大城慧也

※全国書画展覧会について

文部科学省・広島県等後援事業の全国書画展覧会は昭和6年全国書き方展覧会として始まり、今年で85回を数え、古い歴史と伝統を重ねています。

広島県熊野日本一の筆の生産量を誇る「筆の都」で、この書画展を運営して、書写・書道及び凶画工作・美術教育の振興を通じ児童生徒の表現力や鑑賞の力を伸ばすとともに、我が国の伝統文化に対する理解を深めることに大きく寄与